

町長就任のあいさつ

笑

顔あふれる元氣なまちづくり

西ノ島町長

さかえ かずひで
坂栄一秀

私は、この度の西ノ島町長選挙におきまして、多くの皆様からご支持をいただき、町長に就任いたしました。町民の皆様からの大きな期待をしっかりと受け止め、目標に掲げました「笑顔あふれる元氣なまちづくり」の実現に全力を尽くす所存であります。

また、升谷前町長には、3期12年間にわたり、町勢発展のためご尽力を重ねていただきました。その間の多大なるご功績とご貢献に対しまして、まずもって深甚なる敬意と感謝の意を表する次第です。

さて、我が国は低成長・人口減少時代を迎え、特に離島・中山間地域を取り巻く環境は一層厳しさが増しております。そうした中にあっても、西ノ島の誇る自然、文化、歴史、そして何より町民の皆様の中の暮らしを守り、次の世代に引き継ぐために、少子高齢化と人口減少対策をはじめとする諸課題に全力で取り組んでまいりますので、皆様のご支援ご協力をお願い申し上げます。

ます。

まず、柱となる基本的なテーマは次の5つです。

1つ目は、「地場産業と観光の振興」です。

水産業や畜産業をはじめとする第1次産業は、古くから本町の経済を支えてきた基幹産業であり、6次産業化等により将来にわたり維持発展させていくことが重要です。また、隠岐ユネスコ世界ジオパークの最大の見どころである国賀海岸を擁する本町は、観光の分野において県内有数のポテンシャルを有しており、これらの恵まれた特色を活かした産業振興を進めてまいります。

2つ目は、「安全・安心な社会基盤づくり」です。

産業を支える道路、港湾・漁港等の社会インフラは維持改良や長寿命化を計画的に実施していく必要があります。また、台風や集中豪雨などの災害から町民の皆様生命や財産を守って



私が町長の

さかえ かずひで
坂栄一秀
です。

趣味 カラオケ（主に懐メロ）

座右の銘 継続は力なり

性格（長所・短所）

どちらかといえば、のんきな性格。
でも仕事も遊びもメリハリをつけたい方。
話し好きで長くなりがち。
おだてに乗りやすいので、気をつけたい。

略 歴

さかえ かずひで

昭和33年12月生まれ（64歳）。大阪大学卒。昭和56年に島根県庁に入庁。環境生活総務課長、議会事務局次長等を歴任し、平成31年に退職。退職後、県消防協会常務理事を経て令和4年4月に衆院議員秘書に就任。令和5年2月西ノ島町長に就任。

いくために、治水・防災・減災対策も重要です。こうした社会インフラの早期整備について、県や国にも強く働きかけてまいります。

3つ目は、「幸せを実現する生活環境づくり」です。

町民の皆様があらゆるライフステージにおいて幸せを実感できる生活環境づくりに向けて、県や国の制度も活用しながら支援を充実してまいります。また、人材確保が急務となっている医療・保健・福祉サービスを将来に向けて総合的に提供できるよう、島前病院を中心とする医療機関や福祉施設等の在り方等を検討してまいります。

4つ目は、「次代を担う人づくり」です。

西ノ島への愛着と誇りを持ち、自分の夢をこの町で実現する子どもたちを育てていくことが重要です。そのためにも、保育所、小中学校の連携、そして高校までの学びの場をしっかりと支援し、ふるさと教育や教育の魅力化を通じて、「次代を担う人づくり」を進めてまいります。また、元氣なまちづくりに欠かせないのが女性の活躍です。様々な分野で女性が活躍していただくための取り組みを進めてまいりたいと思います。

5つ目は、「新しい人の流れの創出」です。

本町におけるU・イターンの取り組みは歴史も長く、大きな成果を上げて

きました。これを受け継ぎ、さらに交流人口、定住人口を増やしていけるよう、国・県とも協力しながら全力で取り組み進めてまいります。そのために、情報発信力を高め、出身者をはじめとする人々との絆を深めて、大都市などからのU・イターンの拡大に繋げてまいります。

この5つのテーマは相互に関連するものであり、施策を重層的に展開して

いく必要があります。役場内の横の繋がりが、情報共有を徹底するとともに、関係機関とも連携を密にして、施策の円滑な推進を図ってまいります。

また、これらの施策を進める上では、各界、各層、各地域の声を私自身が聴くことが重要であります。出来るだけ多く意見交換の機会を作り、この島で暮らす喜びやご苦労を直接うかがい、皆様のご意見を施策に反映してまいります。

たいと考えております。

西ノ島町の課題の多くは、隠岐全域、島根県さらには日本各地の離島・中山間地域と共通しており、島前、隠岐地域内はもとより、県とも密接に連携しながら、国に対して実効性のある対応を強く働きかけてまいります。

町民の皆様には、引き続きまして町政へのご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

副町長就任のあいさつ



澤谷 一憲 副町長

この度、町議会の同意をいただき2月20日付けで副町長を拝名いたしました。

その職責の重さに改めて身の引き締まる思いでございます。

人口減少問題をはじめとする多くの課題が山積する中ではありますが、坂栄町長の補佐役として、「笑顔あふれる元氣なまちづくり」の実現に向けて、微力ではございますが、誠心誠意努めさせていただきます。

何卒町民の皆様のご指導ご協力を賜りますようお願い申し上げます。